

## 目配り・気配り・心配り

副校長 加部 務

朝晩の気温がぐっと低くなりました。秋も深まり、役割を終えた葉が木からこぼれ落ち地面を覆う季節となりました。

校内にもたくさんの落ち葉が出ます。それを毎朝、用務主事の方々がきれいに掃き掃除をしています。大変な労力です。ある日の朝、その様子を見ていた3年生の男子生徒2名が、「この集めた落ち葉どこに捨てればいいですか？」と自ら進んで作業を手伝ってくれたそうです。用務主事さんはとても喜び、このことを嬉しそうに報告してくれました。

この生徒の行動は、まさに「目配り・気配り・心配り」です。周りの状況を観察し敏感に察知できる「目配り」、相手の動作に関心をもち何を求めているのかを把握する「気配り」、相手のためになることをしてあげられる優しさをもつ

「心配り」です。4か月後に卒業を控えた3年生、これまでの学習の成果を確実に身に付けているとともに、社会へ出ていくための準備も着実に整えていることを改めて感じさせられました。これからも、さりげない日常のひとコマから、生徒の成長をたくさん感じ取っていきたいと思います。

さて、後期の授業がスタートして1か月が経ちました。3年生は進路決定に向けて大切な時期となります。部活動では、各種大会や総合文化祭に向けた取組が活発になり、校内でも、肢体不自由教育部門の文化祭に音楽部、ミュージカル部が参加するなど、両部門の交流も行われます。とても楽しみです。

インフルエンザの流行も懸念されましたが、1年生の移動教室も無事に終えることができました。引き続き、安心・安全な教育活動の実施に向け、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



## 採用選考に向けて

進路指導部主任 遠山晶子

3年生は今、いよいよ就職活動が本格化しています。高等学校新規学卒の採用プロセスでは、初めて社会に出る高校生を守るため、いろいろと決まりごとがあります。例えば採用選考解禁は全国統一で9月16日であり、応募書類は共通の書式として「全国高等学校統一応募書類(履歴書・調査書)」を使用します。採用選考の面接試験では、「この会社に入って働きたい」という『意欲』や「一緒に仲間としてやっていけるか」という『人柄』、「入社した後にも成長するために努力できるか」という『能力』が大切なポイントとなります。卒業後の進路を「自己選択」「自己決定」していくことが、働き続けるモチベーションの土台になることを願い、保護者の皆様と共に引き続き応援してまいります。

1、2年生の皆さん。ぜひ3年生の頑張りをこの先の自分の姿だと思って見習ってください。選択肢を増やすため、自分を知り、自分の攻略法を見付けていくことも大切です。働き続けるための力の基礎基盤を作るため、日々の学校生活を大切に取り組んでください。「継続は力なり」です。

## 移動教室

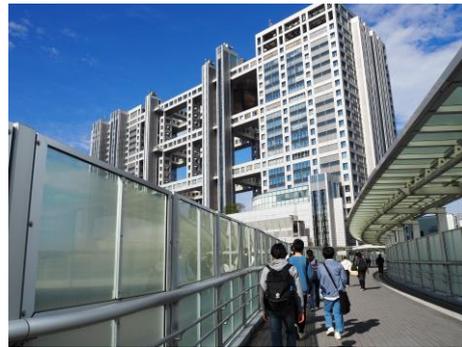
1 学年主任 渡辺 史子

1 年生は10月19日（木）20日（金）に都内で移動教室の活動をしてきました。東京の文化を体験的に学んだり、集団での規範意識を高めたりすることをねらいに、自分たちでスローガンを決め、協力して準備を進めました。

初日は体験型英語学習施設である東京グローバルゲートウェイに集合し、グループでそれぞれ英語の会話やダンスなど、日本語を使わない活動を3時間行いました。エージェント（案内役）のもと、活発に参加できる生徒が多く見られました。その後、クラスごとに羽田空港に移動し、学級で決めた昼食場所で楽しく食事や、散策をしました。ホテルに移動し、ルールを守り楽しい時間を過ごすことができました。きれいにベッドメイキングされたシート、アメニティグッズの配置等とてもきれいな部屋で、皆ぐっすりとお休みすることができたようです。

2 日目はクラス別行動で、お台場、有明など臨海エリアへ行き、周辺施設を見学しました。各クラスで見学場所までの経路を調べたり、昼食場所を決めて各クラスで活動を楽しんだりしました。クラスの仲間との絆もより深まったように感じます。午後は劇団四季の「アナと雪の女王」を観ました。一流のミュージカルで美しい歌声や演技、素晴らしい舞台装置や演出等に魅了されました。

初めての校外宿泊行事では、集団で校外に出て学ぶことで、各自がそれぞれに成長することができたと思います。今回学んだことを今後の学習活動に活かしてほしいと思います。



## 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動 かがしま大会」壮行会

学科主任 朝利 啓子

10月28日（土）～30日（月）に鹿児島県で開催された特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動 かがしま大会」に、本校より選手3名、監督・コーチとして3名の教員が、東京都選手団として派遣されました。10月25日（水）朝、体育館に全校生徒・教職員が集まり、壮行会を開催しました。代表選手からは、持っている力を精一杯発揮するという言葉が聞かれ、その引き締まった表情に誇らしさを感じました。3年生の有志が応援団を結成し、挑戦する仲間へ心のコもったエールを送りました。また、ミュージカル部によるチアダンスも笑顔いっぱい盛り上げてくれました。短い時間でしたが、手拍子や掛け声、励ましのエールを皆で共有することができました。

